



学校だより

学校ホームページ <http://www.adachi.ed.jp/adnahi/>

令和元年11月2日(月)

足立区立中川東小学校

校長 豊田 純子

池江璃花子さんと力士翔猿

校長 豊田 純子

季節はスポーツの秋です。何をするのにも気持ちのいい季節となりました。校庭では子供たちが元気いっぱい走り回っています。楽しそうな笑い声が聞こえてきます。2階にある中川東小学校の校長室からは、校庭がよく見えます。幸せな空間です。

今は、運動会の替わりに行う予定の「中東きりんピック 2020」の練習にも熱が入っているところです。開催まであと一週間。例年とは違った形での開催ですが、どのようになりますでしょうか。私も子供たちと一緒に、ワクワク感を抑えられずにいます。

さて、スポーツに因んで本号では、二人のスポーツ選手の姿を取り上げたいと思います。競泳の池江璃花子選手と大相撲の翔猿の二人です。池江璃花子さんは、皆さんご存知のように、東京オリンピックでのメダルが大きく期待されていた選手でした。ところが、昨年白血病にかかっていることが分かります。そのとき日本中が衝撃を受けました。彼女は懸命に治療にあたります。必死に病と闘います。その様子はテレビやツイッター等で私たちに知らされました。そして、池江選手は見事に復活するのです。この8月の大会で美しいフォームで泳ぐ姿を見せてくれました。復活です。記録は彼女の全盛期に比べたら足下にも及ばないでしょう。でも、泳ぎ切り26秒32の記録を出しました。プールサイドに上がった彼女が、ふとタオルで涙を拭きました。その姿にグッと胸をわしづかみにされてしまったのは、きっと私だけではないと思います。ここにスポーツの姿が見えました。いいえ、生きる姿が見えました。オリンピックで金メダルを獲ることもすごいことだけれど、病になって、そこで苦しみ、もがき、そして這い上がってくることも、どんなにすごいことでしょうか。

あきらめない姿、最後の最後まで粘り強く生き抜く力・精神力…そのような気高い姿を私たちは池江璃花子選手の姿から学ぶことができそうです。そして、もう一人大相撲の翔猿。小兵の力士です。先場所までは知る人もそんなにいなかったように思います。その小さな相撲さんが、横綱や大関などに挑んでいきます。その技の小気味よいこと。彼は相撲ファンの方々に覚えてほしくて「翔猿」と言った変わった四股名をつけたそうです。そこに彼の心意気があります。何かしでかしてやろうという心意気です。普通なら大きな者が小さな者を破る、相撲界ならなおさらでしょう。なるほど彼は先場所、大旋風を起こしました。ここには池江選手とはまた違った、でも自分の人生をあきらめない姿があります。

今は、全世界がコロナ禍の下にあります。教育界も同様です。様々な教育活動が制限のある中で展開されています。でも、あきらめない!! 絶対あきらめない!! 最後の最後まで粘り強く!! 中川東小学校も決してあきらめない子供たちを、コロナ禍の下の学校生活で育てていきます。今月もご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

社会に出て活用できる力を！

第6学年担任 丹澤 峻

6年生は10月にたくさんの方を招いて、多くの出前授業を受けました。交通安全教室に、会計出前授業、そして租税教室です。どれもこれも地域や社会に出て役立つものばかりです。特に今年度初めてお呼びした会計出前授業は、新鮮なものでした。内容は、公認会計士の方から会計のノウハウを学ぶために、架空のアイドルグループのプロデューサーになって利益を生み出す方法をグループで考えるというものです。授業後の感想には、

「これまでの算数の勉強が役に立ったのが感じられた。」

「利益を出すためにはたくさんのことを考えて、たくさん計算する必要があった。」

と言う子が多かったです。何より「楽しかった！」という感想をもつ子がほとんどでした。

学校の学習とこういった学習が結び付いたとき、どちらの学習もより意義のあるものになるのだと今回の子供たちの姿から感じました。どちらだけでもダメなのかもしれません。そろそろ小学校を羽ばたく12歳の子供たちには、そうした実践的な力を伸ばしていく機会を用意してあげなくてはと思います。そのためにも、この中川東小学校での残りの日々で、がっちりとした基礎を築くことが必要になってきます。



だんだんと冬が近づいています...

養護教諭 國重 美樹子

日が落ちるのが早くなって、冬の足音が聞こえてきました。まだ、寒さに体が慣れていないこの時期、背中がねこのように丸くなっていませんか？寒いと思ったら一枚羽織ったリマフラーを巻いたりして防寒。ぴんと伸びた背中がすてきだなと思います。

かぜ、インフルエンザ、コロナ予防は引き続き皆で続けていきます。手洗い、うがい、マスク、暖房を入れても常に換気、毎日の検温。そして、インフルエンザの予防接種も大事だと思われます。今年は例年と違い、インフルエンザか？コロナか？分かりづらい状況も出てくるのではと考えられます。皆で少しでもリスクを減らしていきたいものです。また、学校での発熱時は、速やかなお迎えのご協力もよろしくお願いします。

「中東きらりんピック2020」の練習が始まっています!!

体育主任 矢作 弘志

「中東きらりんピック2020」が11月7日(土)に行われます。本番に向けた練習や会を盛り上げる係活動など、現状下で何ができるのかを真剣に考えながら取り組む姿が見られています。できることは限られていますが、できることを最大限表現しようと張り切っています。当日は保護者の方の入場制限、マスク着用、入場券持参など感染予防を徹底しての開催になります。ご協力よろしくお願い致します。



大成功！きらりん遠足

特別活動主任 百目鬼 裕介



10月24日（土）は、今年度初めての学校行事『きらりん遠足』でした。雨天による延期のため、1週間遅れての実施となりましたが、その分楽しみも増していたようです。

今年度は、代表委員会の児童を中心に遠足の企画を行いました。「こんな時だからこそ、できることをやりたい！」という高学年の熱い思い。見事に形にすることができました。

お弁当やおやつ時間は、残念ながら設けることができませんでした。しかしPTAの方々にご協力いただき、お菓子の詰め合わせを帰校後にプレゼントすることができました。子供たちにとって“特別な遠足”になっていたら嬉しいです。

中川公園から学校へ戻る途中には、大谷田児童館の窓ガラスに「えんそく はれてよかったね。おかえりなさい。」との心温まるメッセージもありました。地域の方にも見守られ、幸せな時間を過ごすことができました。皆様、本当にありがとうございました。

中川東小 2020年10月 アルバム

☆ クラブ・委員会活動 ☆

9月から委員会活動、10月からクラブ活動が始まりました。

委員会活動は、全8つの委員会に分かれて5・6年生が活動します。各委員会を覗くと、6年生を中心に中川東小をより良くするために話し合いや作業を行っていました。初めて委員会にかかわる5年生も積極的に参加しており、どの委員会も充実していました。

今年度のクラブ活動は、全8つのクラブに分かれ4・5・6年生が活動します。10月が初めてのクラブ活動日となり、役割を決めたり、活動計画を立てたりしていました。今年度は、制限のある中での活動となりますが、児童が工夫をして楽しい活動ができたらいなと思います。



運営委員会



体育委員会



理科栽培委員会



保健委員会



まんが・イラストクラブ



科学クラブ



バドミントンクラブ



家庭科クラブ